

なぞのたね①

6月のある日、みどりぐみ（年中組）に『謎の種』が届きました。
種から何が出てくるか？は、謎です。

土のお布団に
種を寝かせよう



暑いから
種もものど乾くよね



芽が出て大きくなりました



あれ？葉っぱに穴が開いてる？

子どもたちの降園後、先生が間引きをしているところに、ひらひらひら～とモンシロチョウが飛んできました。そして、葉っぱの上に卵を産み付けました。



葉っぱの上に、アオムシが！！

食欲旺盛なはらぺこアオムシは、葉っぱをどんどん食べ、あっという間に葉っぱが食い尽くされそうな勢いです。チョウチョになるところも見たいけれど、このままでは謎の種が枯れてしまう…。そこで、穴が開いた葉っぱとアオムシを、別のプランターにお引越しすることにしました。



オモシロチョウ
(モンシロチョウの
聞き間違い)は、
どこにいる？



アオムシって本当に
チョウチョになるんだあ
絵本と同じだね



チョウチョの口
ぐるぐるストロー
みたい
図鑑と同じだ！

↓後日、園庭に遊びに来てくれたチョウチョ



あっ！きっと
あの時のチョ
ウチョだ！遊
びに来てくれ
た！

さてさて、謎の種は、何になったでしょう？



なんだこれ？
葉っぱの下に
野菜が
ついてる！



ん？
お芋？
赤いかぶ？



見て見て～
おもしろい
形！！

「食べてみたよ！味はお芋じゃなかった。」
「ママと一緒にオクケグルグルで調べてみたら、ダイコンなんだって！びっくりした！！」
子どもたちの『思考の幅』が、また広がりました。